



福井の名所探訪⑱

一乗滝（福井市）

朝倉氏遺跡を貫いて流れる一乗谷川の上流に、落差12mの荘厳な水の糸を引く一乗滝。近くには、もうひとつ落差5mほどの雌滝があります。あたりはうっそうとした渓谷で、真夏でもひんやりした爽やかな空気に包まれています。泰澄大師や剣豪・佐々木小次郎はこの一乗滝で修行を積んだとされています。

理 念

高齢期の方々の尊厳を踏まえ、こころ温まる医療の提供と地域から愛される病院を目指します。

基本方針

- ①認知症疾患の特性を踏まえ、個別性の高い医療と温かみのある療養の提供
- ②認知症に関する介護教育と啓発活動の充実
- ③地域の医療・保健・福祉との一層の連携と協働
- ④働きがいのある職場づくり
- ⑤職員一人ひとりが自覚し、健全な病院運営への努力

患者様の権利に関する宣言

- ①最善の医療を平等に受ける権利
- ②選択および自己決定する権利
- ③意識のない患者様および法的能力のない患者様の権利
- ④患者様の意思に反する処置・治療
- ⑤十分な説明を受ける権利
- ⑥情報開示を求める権利
- ⑦個人情報およびプライバシーを保護される権利
- ⑧健康教育を受ける権利
- ⑨個人の尊厳を守る権利
- ⑩宗教的支援を受ける権利
- ⑪退院後も治療や福祉を受ける権利
- ⑫より良い環境で治療を受ける権利
- ⑬通信・面会を自由に行う権利
- ⑭退院や処遇改善の請求を行う権利



すこやか講座

今回は認知症の睡眠問題についてご紹介します。

認知症の方は、同年代に比べてもさらに睡眠が浅く、さまざまな睡眠問題がみられるようになります。重度の認知症の方では、わずか1時間程度の短時間でさえ連続して眠ることができなくなるといわれています。認知症の方は夜間の不眠とともに昼寝（午睡）が増え、昼夜逆転の不規則な睡眠・覚醒リズムに陥ようになります。また、しっかりと目が覚めきれず「せん妄」といわれるもうろう状態がしばしば出現します。このような時には不安感から興奮しやすく、時に攻撃的になるため、介護の負担が増します。認知症の方の一部では、夕方から就床の時間帯に徘徊、焦燥、興奮、奇声などの異常行動が目立つ日没症候群という現象がみられます。これも睡眠・覚醒リズムの異常が関係していると考えられています。

残念ながら認知症の方の睡眠障害に有効な薬物療法は知られていません。効果が出ても一過性の場合が多く、長期間にわたり使用することは避けなければなりません。効果が出ないからといって睡眠薬や鎮静薬を使いすぎると、強い眠気や誤嚥、転倒・骨折などのために生活の質が低下し、結果的に介護負担が増加します。認知症の方の睡眠障害への対処法を下の表にまとめました。即効性はありませんが、根気強く続けることをお勧めします。これを参考にしながら、なるべく日中に刺激を与えて覚醒させる、規則正しい日課で生活リズムを保つ、夜間睡眠の妨げになる原因をなくす、ということを心がけてください。



認知症の方の睡眠を保つための方法

- 🌻 就寝環境を整える（室温・照度）
- 🌻 午前中に日光を浴びる
- 🌻 入床、覚醒時間を規則正しく整える
- 🌻 食事時刻を規則正しく整える
- 🌻 昼寝を避ける/日中にベッドを使用しない
- 🌻 決まった時刻に身体運動をする（入床前の4時間以降は避ける）
- 🌻 夕刻以降に過剰の水分を摂取しない
- 🌻 アルコール、カフェイン、ニコチンの摂取を避ける
- 🌻 痛みに十分対処する（気づかれていないことも多い）
- 🌻 認知症治療薬（コリンエステラーゼ阻害剤）の午後以降の服薬を避ける



家族は今...

主人と私

T・W

私と主人はお見合いで結婚しました。

若い頃の主人は仕事はもちろん、友達も沢山いて皆さんと仲良くさせて頂き、とても充実した日々を過ごしていました。そんなある日、(H17年頃)会社から解雇通告されていました。でも家族には何も言わず、知り合いの人達から仕事を貰っていました。そんな時、母が亡くなってお通夜、お葬式を済ませ、四十九日の時に妹から主人とパチンコ店で出会って「うら、車どこ停めたかわからんのや。」と言っていたよと聞きましたが、その時はそんなに気にしませんでした。それから色々主人に変化が現れてきました。今まで自分が使っていた耕運機とか草刈り機とかが上手く使えなくなって、ケガをしたりしてとても危険でした。友達に話をしたら娘さんの旦那さんから、ケアマネジャーを紹介されました。ある日、妹から清水町に良い病院があると教えてもらった病院が「すこやかシルバー病院」でした。その後受診し、病名が「若年性アルツハイマー病」と診断され、ものすごい驚きでした。それから3ヶ月に1回の通院を7年続けながら、デイ・サービスを利用していましたが、デイの所でも色々あり、家に帰って寝る時間になると怒ったり興奮して暴力的になることが多く、家族も私も寝れなくてケアマネジャーに相談し、病院の相談員さんにも聞いてもらった結果、病院にお世話になる事になりました。入院当初は慣れないので話をすることは少なかったのですが、今では他の人を気にすることなく大きな声で一生懸命話をしています。院長先生・スタッフの方々のお蔭でとても元気ですが、急に主人がこんな状態になってしまい、どうして？私に何か悪い所があったのか？とか色々と考え悩みましたが、先生や友達に「この病気が治るわけではないのだから、受け入れていかないと」と言われました。しかし、そんな簡単には受け入れられなくて、1人になると又考えて涙が出てしまい1人で大声で泣く事もありました。家族にはそんな顔は見せられないでいましたが、今では安心していられます。

でも私としては、やっぱり主人に色々相談したい事や悩みも聞いてもらったり出来たらいいなとか、私も60歳になったばかりですがこれから2人で色々な所に行ってみたいと思っていたところでした。



すこやか探検隊

当院では、医療福祉系教育機関等の学生を対象に、教育カリキュラムの一部として認知症高齢者の臨床における生活援助の在り方について実習の受け入れを行っています。

精神保健福祉士 現場実習

学生さんからのコメント

患者さんとその家族の様々な「想い」に触れさせていただき、たくさんのことを考えることができました。一人一人の「想い」に寄り添い、一緒に考えていける存在になりたいです。



作業療法士 臨床実習

学生さんからのコメント

福井医療福祉短期大学より5月27日から7週間の実習にきています。今まで学んだ知識を生かし、患者様と関わりたいと思っています。たくさんのことを経験し、実践力を養い、すてきな作業療法士になれるように頑張りたいです。よろしくお願いします。



福井県立すこやかシルバー病院主催 講演会のご案内

認知症終末期患者に対する人工栄養法について考える ～食べられなくなったらどうしますか？～

主な講演予定内容

- 認知症の終末期について
- 認知症終末期の嚥下障害について
- 人工栄養法について
- 認知症終末期における人工栄養法の選択、欠点、利点
- 人工栄養法を選択しない時の家族、医療者の心理 等

講 師 東京大学大学院人文社会系研究科

上廣死生学・応用倫理講座 特任准教授 会田 薫子氏

日 時 平成26年11月22日(土) 14:00～16:00

会 場 福井県生活学習館（ユー・アイふくい）多目的ホール
福井市下六条町14-1

参加料 無料

お問い合わせ・お申し込み先 電話 0776-98-2700



ダイケアだより

5月 さつまいも植え

5月下旬、院内の畑に今年もさつまいもを植えました。今年、昨年好評だった安納芋と、なると金時の2種類を栽培することにしました。

職員とともに、農作業のベテランである男性利用者さんの協力を得て、無事にきれいに植え終わりました。

安納芋は少し元気がないですが、なると金時は青々としています。今年も、秋に美味しい報告ができるように、元気に育ってほしいです。



青々と大きく育ちますように★



無事に植え終わりました!!



元気に育ちますように★

活動紹介

ダイケアつどいは、月～金曜(土日祝、年末年始を除く)の9時30分～16時まで活動しています。

個人の能力にできるだけ適した、さまざまな活動を取り入れており、その一部をご紹介します。



体操



午前はテレビ体操やラジオ体操、口腔体操を取り入れています。
午後はレクリエーションを織り交ぜ、楽しみながら実施しています。
体力維持を目的として実施しています。

個別指導



個人の能力に合わせ、難易度を選択しながら、脳トレを取り入れています。
また脳トレや手芸などの特別な内容が取り組みにくい方には、タオルたたみなど生活内のリハビリ要素となる内容を取り入れています。

☆他にもさまざまな活動を行なっていますので、見学などご希望の方はお気軽にお問い合わせください☆

The 病棟



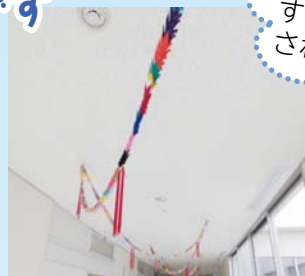
すこやか祭が開催されました



4月10日にすこやか祭が行われました。企画ボランティア「微風」の6名の方によるフラダンスや歌、楽器演奏、マジックショーの発表があり楽しいひとときを過ごしました。素敵な衣装や振り付け、手品には「ワーすごい！」と歓声が上がリ患者様もとても喜ばれました。



病棟に新たなスポットの誕生です



折り鶴の織り成す世界に心が癒されます。

西病棟の患者さんが「私の孫に頑張れば出来るという姿を見せてあげたい。」との思いから約3ヶ月程かけて5000羽以上の折り鶴を制作されました。熱心に長時間作業される姿にはスタッフ一同感心するばかりでした。現在、この折り鶴は西病棟のオリヅル通りで展示しています。

へえー
なるほど

面白い展示物が
盛りだくさん！

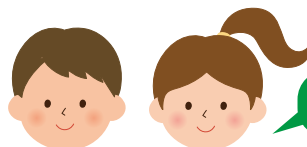


看護展



平成26年度の看護展が開催されました。参加者には飲み物やお菓子が配られ、皆さん談笑などしながら、アロマセラピーが精神に及ぼす効果についてまとめた資料の他、様々な展示物を興味深そうに見入っておられました。来年も看護展の開催を予定しております。興味のある方は、是非ご参加ください。

はじめまして!!



新人紹介

看護師
竹内 克樹

昨年8月より西病棟で看護師として勤務させて頂いています。近年増えつつある認知症について学びたい、また患者様とゆっくりと関われる時間が持てる病院であると思い就職を決めました。

実際に働いてみて思った事は、認知症と診断されていても、患者様一人一人に対する関わり方は異なっており、「これが正しいという関わり方はない」という点です。また実際に働いていても、私たちの表情や関わり方で患者様の表情や言動も日々違って感じるように感じます。今後も、自分自身が環境の一部になっているという事を常に念頭に置き、仕事をしていきたいと思えます。また、患者様の訴えに耳を傾け、患者様一人一人の生活歴・背景にも目を向け、日々のケアを行えるよう今後も勉強していきたいと思っています。これからもよろしくお願いします。

作業療法士
高橋 瑛美

こんにちは。今年4月よりすこやかシルバー病院で勤務させて頂いております作業療法士の高橋瑛美と申します。認知症専門病院という初めての領域で、戸惑う事も多く、まだまだ経験も勉強も不足しているなど実感しております。しかし、先輩達の姿を見ながら日々勉強させて頂いております。

認知症の方は断片的な現在を生きていて、過去も未来もない「瞬間人」として生きると言われています。私は作業療法士としてまずは認知症という疾患を正しく理解し、またその人の背景を理解し、その人に合った、その人らしさを引き出す支援を考え、レクリエーションや個別での関わりを通して患者様がイキイキする瞬間、楽しいと思える瞬間を提供していけたらと考えています。よろしくお願い致します。

介護福祉士
北林 ゆう実

こんにちは。

東病棟で勤務しています北林ゆう実です。

私は、患者様とのコミュニケーションを大切にし、少しでも穏やかに過ごして頂けるよう、よりたくさんの笑顔を見れるようなケアを心がけています。

また、そのご家族の方々、スタッフ同士の連携を大事にし、安心できる環境を提供したいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。





平成26年度 福井県立すこやかシルバー病院研修案内

一般の方を対象にした研修

研修名	開催日	研修時間	主な研修内容	定員
認知症の基礎知識と介護のポイント	10月3日(金)	午後1時30分～午後3時55分 (午後1時から受付)	● 認知症の症状と治療 ● 認知症高齢者への介護のポイント	50名
認知症に関する制度と相談窓口	10月10日(金)	午後1時30分～午後3時40分 (午後1時から受付)	● 介護保険制度について ● 困った時の相談窓口	50名
認知症を予防しよう！	10月17日(金)	午後1時30分～午後3時55分 (午後1時から受付)	● 認知症を予防するための基礎知識 ● 心も体も元気に、健康に	50名

ケア専門職の方を対象にした研修

研修名	開催日	研修時間	主な研修内容	定員
認知症の症状と治療の基礎知識	10月24日(金)	午前9時40分～午後0時 (午前9時10分から受付)	● 認知症の症状と治療の基礎知識 ● 認知機能検査	50名
認知症の理解(初任者向け)	10月31日(金)	午前9時30分～午後0時40分 (午前9時から受付)	● 認知症の病因・症状と認知症ケア ● 事例検討	50名
認知症の進行段階別ケア	11月7日(金)	午前9時30分～午後0時40分 (午前9時から受付)	● 認知症進行段階別症状とケア ● 事例検討	50名
認知症の原因疾患別ケア	11月7日(金)	午後1時40分～午後4時50分 (午後1時10分から受付)	● 認知症原因疾患別症状とケア ● グループワーク	50名
高齢者に関する制度と医療連携	12月5日(金)	午前10時00分～午後0時10分 (午前9時30分から受付)	● 今さら聞けない介護保険入門 ● 認知症専門医療機関との連携	50名
認知症高齢者への食事援助と口腔ケア	12月19日(金)	午前10時00分～午後3時50分 (午前9時30分から受付)	● 高齢者への食事援助のポイント ● 高齢者の口腔ケア	50名
高齢者への排泄援助とスキンケア	2月27日(金)	午前9時30分～午後0時 (午前9時から受付)	● 高齢者への排泄援助とスキンケア ● 認知症高齢者への排泄援助の実践	50名
認知症高齢者への作業療法	3月13日(金)	午後1時30分～午後3時 (午後1時から受付)	● 認知症高齢者への作業療法 ● 演習	50名
認知症高齢者の徘徊、収集に対する援助	8月29日(金)	午後1時30分～午後3時40分 (午後1時から受付)	● 認知症高齢者の徘徊、収集に対する援助法	70名
認知症の方とのコミュニケーション	9月5日(金)	午後1時30分～午後3時40分 (午後1時から受付)	● 認知症の方とのコミュニケーションのポイント	70名
高齢者の世界を体験しよう *同じ内容の研修を2回開催	9月19日(金) 3月6日(金)	午前10時00分～午後4時 (午前9時30分から受付)	● 高齢者の特徴と合併症 ● 高齢者疑似体験(演習)	各 50名
介護職員のメンタルヘルス	9月20日(土)	午後1時30分～午後3時40分 (午後1時から受付)	● 介護職員のストレスを予防・低減するための方法	70名
センター方式基礎研修 *2日で1回の研修	9月26日(金) 11月14日(金)	午前10時～午後4時 (午前9時30分から受付)	● 認知症の人を理解するための視点 ● 個別的支援を実践するための方法	40名
若年認知症ケアの理解	12月13日(土)	午後1時30分～午後3時40分 (午後1時から受付)	● 若年認知症当事者が望む支援 ● 高齢者とは異なる視点での環境づくり、配慮	50名
リアリティオリエンテーションと回想法の実践法	3月20日(金)	午後1時30分～午後4時30分 (午後1時から受付)	● リアリティオリエンテーションと回想法の基礎知識、実例を交えた実践法	50名
せん妄、うつ状態に対するケア	3月27日(金)	午後1時30分～午後4時30分 (午後1時から受付)	● せん妄、うつ状態の特徴、背景、ケア	70名

ケア専門職の方を対象にした実習

実習名	開催日	実習時間	定員
デイケア実習	11月11日(火)～12日(水) 2日間	実習1日目:午前9時30分～午後5時(午前9時から受付) 実習2日目:午前10時～午後5時	5名

研修場所／福井県立すこやかシルバー病院 2階会議室
実習場所／福井県立すこやかシルバー病院 認知症デイケア

お問合せ／福井県立すこやかシルバー病院 介護教育部
Tel(0776) 98-2700